

参考様式

## 建築物エネルギー消費性能基準への適合に係る軽微な変更説明書（住宅・仕様基準）

(第一面)

年　月　日

一般財団法人　ふくしま建築住宅センター　様

申請者氏名

申請に係る住宅の建築物エネルギー消費性能基準への適合について、建築基準法施行規則第3条の2に該当する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

(1) 住宅の名称		向上させる変更と低下させる変更の 両方あればどちらもチェックする	号
(2) 住宅の所在地			
(3) 確認済証交付年月日・番号	令和		
(4) 軽微な変更の内容			
<p>1 省エネ性能等を</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上させる変更、または同一の性能であることが明らかな変更  <input checked="" type="checkbox"/> 低下させる変更</p> <p>2 変更概要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更 →(第二面)に記載  <input checked="" type="checkbox"/> 一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更 →(第三面)に記載</p>			
(5) 備考			
(注意)		受付欄	
<p>1. この説明書は、「住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（以下「仕様基準」という。）」を用いた住宅の完了検査申請の際に、申請に係る住宅に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。</p> <p>2. (4) 変更の内容において、「外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更」にチェックした場合には第二面に、「一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更」にチェックした場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。</p> <p>3. 仕様基準に定める仕様に該当しない変更を行う場合、別途所管行政庁あるいは登録省エネ適合性判定機関による省エネ適合性判定が必要となりますのでご注意ください。</p>			

(第二面)

## [外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更]

- 変更内容は、□チェックに該当する事項となる

断熱構造とする部分の変更

外皮の断熱性能等の変更

開口部の断熱性能等の変更

その他 ( )

熱抵抗値Rは  
小さくなると性能は低下、  
大きくなると性能は向上

- 上記□チェックについて具体的な変更の記載欄

- 断熱材の熱抵抗値R : 天井 5.88→5.55  
外壁 4.5→2.25  
外気床 4.7→5.88 に変更

冷房期の日射熱取得率ηは  
大きくなると性能は低下

- 開口部のη値 : 0.51→0.59 に変更

- 添付図書等

- 矩計図
- 開口部のカタログ(日射熱取得率の記載あり)

(注意) 変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。

(住宅・仕様基準)記載例①

(第二面)  
一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更

- ・変更内容は、□チェックに該当する事項となる

暖房設備

変更内容記入欄

エアコン区分(い)→(ろ) に変更

エアコンの消費効率の区分は  
(い)>(ろ)>(は)の順に性能が低下

冷房設備

変更内容記入欄

エアコン区分(い)→(ろ) に変更

全般換気設備

変更内容記入欄

照明設備

変更内容記入欄

給湯設備

変更内容記入欄

- ・添付図書等

設備機器表

エアコンのカタログ(区分の記載あり)

(注意) 変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、第三面別紙に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。

## ▼義務化に伴う省エネの最低基準

◎本ページをコピーしてご利用ください。 外皮

**等級4**

+ 一次エネ

**等級4**

相当

省エネ基準適合 チェックリスト		作成者:	記入日:
		年 月 日	
<input type="checkbox"/> 物件名:			
<input type="checkbox"/> 地域の区分		<input type="checkbox"/> 4 地域	<input checked="" type="checkbox"/> 5~7 地域
建設地の地域の区分を確認してください。		建設地: 都道府県名 及び 市区町村名を記入してください。	
◎建設地の地域の区分を確認してください。 ◎建設地は、都道府県名及び市区町村名を記入してください。			

### 1 断熱材の熱抵抗R

→P.8~13

- 断熱する部位と採用する断熱工法によって基準値が異なります。
- 断熱する部位とその部位の断熱工法をチェックし、「断熱材の製品名と厚さ」及び「熱抵抗 R」を記入のうえ、基準適合を確認してください。
- 1つの部位で複数の断熱工法を採用する場合は、それぞれの工法ごとに基準値を満たす必要があります。
- 1つの部位に複数の仕様がある場合は、性能が低い仕様（熱抵抗 R が小さい方）について記入してください。
- 該当する部位がない場合は、「該当部位なし」にチェックしてください。

部位	断熱工法の基準値	断熱材の製品名と厚さ	熱抵抗 R [m·K/W]	適否確認		
				該当部位なし	適合	不適合
屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 4.6 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 4.6 <input type="checkbox"/> 外張: R ≥ 4.0	製品名 (又は断熱材の種類) <b>該当なし</b>	厚さ mm	R	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
天井	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 4.0 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 4.0 <input type="checkbox"/> 外張: R ≥ 4.0	製品名 (又は断熱材の種類) <b>高性能ガラスウール24K</b> $\lambda = 0.034$ <b>0.036</b>	厚さ mm <b>200</b>	R <b>0.036</b> 0.2/ <b>0.034</b> $= 5.88 \rightarrow R = 5.55$ に変更	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
壁	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 2.2 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 2.3 <input type="checkbox"/> 外張: R ≥ 1.7	製品名 (又は断熱材の種類) <b>フェノールフォーム断熱材1種3号</b> $\lambda = 0.020$ <b>0.040</b>	厚さ mm <b>90</b>	R <b>0.040</b> 0.09/ <b>0.020</b> $= 4.5 \rightarrow R = 2.25$ に変更	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
床 (外気に接する部分)	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 3.3 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 3.1 <input type="checkbox"/> 外張: R ≥ 2.5	製品名 (又は断熱材の種類) <b>高性能ガラスウール24K</b> $\lambda = 0.034$	厚さ mm <b>200</b> <b>100</b>	R <b>0.20</b> 0.16/ <b>0.034</b> $= 4.7 \rightarrow R = 5.88$ に変更	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
床 (その他の部分)	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 2.2 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 2.0	製品名 (又は断熱材の種類) <b>押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA</b> $\lambda = 0.028$	厚さ mm <b>65</b>	R <b>0.065</b> / <b>0.028</b> $= 2.32$	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
土間床等の外周部分の基礎壁 (外気に接する部分)※	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 1.7 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 1.7 <input type="checkbox"/> 外張: R ≥ 1.7	製品名 (又は断熱材の種類) <b>押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA</b> $\lambda = 0.028$	厚さ mm <b>50</b>	R <b>0.050</b> / <b>0.028</b> $= 1.78$	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
土間床等の外周部分の基礎壁 (その他の部分)※	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組充填: R ≥ 0.5 <input type="checkbox"/> 枠組充填: R ≥ 0.5	製品名 (又は断熱材の種類) <b>同上</b>	厚さ mm <b>同上</b>	R <b>1.78</b>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

### (住宅・仕様基準)記載例①

#### 2 開口部(窓、ドア)の熱貫流率Uと日射遮蔽対策

→P.14~15

◎地域の区分によって基準値が異なります

- ◎製品名及び窓又はドアの熱貫流率U「窓の日射熱取得率η」を記入のうえ、基準適合を確認してください。
- ◎複数の仕様がある場合は、熱貫流率Uについて性能が低い仕様（熱貫流率Uが大きい方）、日射遮蔽対策については、窓の日射熱取得率ηが大きい仕様を記入してください。
- ◎5~7地域において該当する窓がない場合は、「該当部位なし」にチェックしてください。

部位	基 準 値		製品名	窓又はドアの熱貫流率U [W/(m·K)]	窓の日射熱取得率η [-]	適否確認	
	熱貫流率	日射遮蔽対策				該当部位なし	適合
窓	4 地域 U ≤ 3.5		製品名 (又は建具とガラスの種類)	U		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	5~7地域 U ≤ 4.7	有効なひさし、軒等がある所に設置する窓	製品名 (又は建具とガラスの種類) <b>※別紙参照</b>	U		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
ドア	4 地域 U ≤ 3.5		製品名 (又は建具とガラスの種類)	U	<b>η → 0.59</b> に変更 <b>0.51</b>	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5~7地域 U ≤ 4.7	有効なひさし、軒等がない所に設置する窓 η ≤ 0.59	製品名 (又は建具とガラスの種類)	U	2.15	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
ドア	4 地域 U ≤ 3.5		製品名 (又は建具とガラスの種類)	U	2.22	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	5~7地域 U ≤ 4.7						

#### 3 設備機器の仕様

→P.16~17

- 下記に記載のない設備機器(床暖房など)を設置する場合、このチェックリストは使用できません。この場合、省エネルギー消費計算プログラムにより設置の適否を確認してください。(省エネ適合性判定)
- ◎暖冷房設備は、暖冷房する範囲を選択したのち、各々についていずれかを選択してください。
- ◎暖冷房設備を設置しない場合は、「設置しない」にチェックしてください。

<input type="checkbox"/> 住戸全体を暖冷房	→ <input type="checkbox"/> ダクト式セントラル空調機で、ヒートポンプを熱源とするもの
<input checked="" type="checkbox"/> 居室のみを暖冷房	<input type="checkbox"/> パネルラジエーターで以下のいずれかを熱源とし、かつ配管に断熱被覆があるもの ①~③のいずれかを選択 ① 石油潜熱回収型温水暖房機【エコフィール】の熱効率83.0%以上(4地域)、87.8%以上(5~7地域)のもの ② ガス潜熱回収型温水暖房機【エコジョーズ】の熱効率78.9%以上(4地域)、82.5%以上(5~7地域)のもの ③ 電気ヒートポンプ温水暖房機【フロン系冷媒に限る】 <input checked="" type="checkbox"/> ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が(い)又は(ろ)のもの <input type="checkbox"/> FF暖房機の熱効率86.0%以上のもの(4地域に限る)
<input type="checkbox"/> 暖房	<input checked="" type="checkbox"/> ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が(い)又は(ろ)のもの
<input type="checkbox"/> 冷房	<input checked="" type="checkbox"/> ルームエアコンディショナーで、エネルギー消費効率の区分が(い)又は(ろ)のもの
<input type="checkbox"/> 設置しない	<b>設備機器表のエアコンが区分(い)→(ろ)に変更</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 換気設備	<input type="checkbox"/> ダクト式第一種換気設備(熱交換なし)で、ダクト内径が75mm以上で、かつDCモーター(直流)のもの <input type="checkbox"/> ダクト式第二種又は第三種換気設備で、ダクト内径が75mm以上のもの <input type="checkbox"/> 壁付け式第二種又は第三種換気設備のもの
<input type="checkbox"/> 給湯設備	<input type="checkbox"/> 石油潜熱回収型給湯機【エコフィール】のモード熱効率81.3%以上(4地域)、77.8%以上(5~7地域)のもの <input type="checkbox"/> ガス潜熱回収型給湯機【エコジョーズ】のモード熱効率83.7%以上(4地域)、78.2%以上(5~7地域)のもの <input checked="" type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】のJIS効率2.9以上(4地域のみ、5~7地域は問わず)のもの
<input checked="" type="checkbox"/> 照明設備	<input checked="" type="checkbox"/> 非居室の全ての照明に、LED又は蛍光灯を設置している(=非居室に白熱灯又はこれ以下の性能の照明を採用しないこと)
省エネ基準への適合確認のプロセス	
1 断熱材の熱抵抗R	確認する地域の区分の基準にすべて「適合」又は「該当部位なし」を選択
2 開口部(窓、ドア)の熱貫流率Uと日射遮蔽対策	→ 省エネ基準「適合」となります。
3 設備機器の仕様	すべての設備でいずれかの仕様を選択
<b>省エネ基準適合</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 適合	<input type="checkbox"/> 不適

